

1. 産学交流会

平成29年度は大分市、宇佐市で2回の産学交流会を開催した。いずれの交流会も、大分大学 産学交流振興会（会長 福島 知克 氏（大分瓦斯株式会社 代表取締役社長））との共催で行われた。詳細は以下のとおりである。

（1）大分市産学交流会

平成29年6月28日（水）に全労済ソレイユにて、大分大学の支援団体である大分大学産学交流振興会（会長 福島 知克 氏）の総会を開催した。

本総会は大分地区の産学交流会を兼ねており、42名の会員・大学関係者が参加。

福島 知克 産学交流振興会長並びに大分大学 門田産学官連携推進機構長の挨拶の後、振興会の平成28年度事業報告及び平成29年度の事業計画について説明がなされ、それぞれ本総会にて承認された。

なお、平成29年度の活動として、前年度に引き続き産学交流会の開催、技術交流会の開催、研究コーディネート活動の支援を行うことが提案され了承された。

総会議事後、大分大学理工学部学部長 豊田 昌宏教授から「改組となった大分大学理工学部の紹介」と題した講演、COC+推進機構特任教授 中川 忠宣 教授からは「産学連携で創る『地方創生』」と題した講演が行われ、講演会後には情報交換会が開催された。



（挨拶する門田機構長）



（総会の様子）



（講演を行う豊田教授）



（講演を行う中川教授）

(2) 宇佐市産学異業種交流会

平成29年12月4日(月)に、宇佐市ホテルリバーサイドにて、「宇佐市産学異業種交流会」を開催した。

本交流会は宇佐商工会議所と大分大学の共催で開催しており、宇佐市の行政・企業・会議所関係者や大分大学の関係者58名が参加。

宇佐市商工会議所の渡邊幹雄会頭、宇佐商工会議所工業部会の永松誠司部会長及び大分大学産学官連携推進機構 西園 晃機構長の挨拶の後、来賓者として是永修治宇佐市長並びに大分県北部振興局 安部欣司局長の紹介が行われた。

続いて、以下のとおり、事例発表・講演が行われた。

区分	演題	発表者・講演者
事例発表		佐々木畳店 佐々木 康幸
講演会	産学連携で得られた財産	前 株式会社リフライ 取締役副社長 杉本 孝生
	高齢社会をサポートする機器の開発	大分大学理工学部創生工学科 福祉メカトロニクスコース 教授 今戸 啓二
	IoT, モノがインターネットにつながる世界	大分大学理工学部共創理工学科 知能情報システムコース 助教 池部 実

また、事例発表の後に、大分大学教員の紹介並びに情報交換会が開催された。



挨拶を行う西園機構長



講演会の様子